

# 生 活

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年 (調査冊数)
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	生活 1 1 7    1 1 8	A 4 252	令和5年 (14冊)
4	大日本図書	大日本 ◆	生活 1 1 9    1 2 0	A 4 268	
11	学校図書	学 図 ◆	生活 1 2 1    1 2 2	A 4 変型 272	
17	教育出版	教 出 ◆	生活 1 2 3    1 2 4	A 4 260	
26	信州教育出版	信 教 ◆	生活 1 2 5    1 2 6	A B 232	
38	光村図書	光 村 ◆	生活 1 2 7    1 2 8	A 4 264	
61	新興出版社 啓林館	啓林館 ◆	生活 1 2 9    1 3 0	A B 286	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

校 種	視覚障害特別支援学校	聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校
児童の実態	・両眼の視力がおおむね0.3未満又は視力以外の視機能障害が高度で、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度である。	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度である。
観点			
内容の取扱い等	1 障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等 2 障害への配慮を要する内容等	①触覚や聴覚等を活用して、体験的な活動が工夫できるもの ②視覚障害の理解に関わる記述があるもの	①視覚的な方法等を活用して、生活経験を広げるような学習活動が工夫できるもの ②聴覚障害の理解に関わる絵や写真等があるもの
構成上の工夫	①視覚を頼りとする観察や体験等の学習活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	①上肢の操作を伴うものであっても、体験的な学習活動が工夫できるもの ①上肢の操作を伴うため、観察や体験等の学習活動に困難が想定されるもの ②アレルギー疾患等に関わる配慮が必要なもの
障害の状態に応じた事項、その他	①各ページの構成が統一されており、全体の把握が容易であるもの ②写真が鮮明であり、枠囲み等が付けられているもの ③絵の色彩が鮮明であるもの	①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの	①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの ②体験の不足を補うために、写真や絵で視覚的に学習活動が示されているもの

小学部 生活(視覚障害特別支援学校)

発行者		東書	大日本	学図
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	206	238	214
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	20	20	26
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	14	13	15
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	24	31	16
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	174	68	119
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	6	0
	視覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①触覚や聴覚等を活用して、体験的な活動が工夫できるもの ②視覚障害の理解にかかわる記述があるもの	35箇所 ①上「はなを そだてよう」では、育てている植物の葉を触って観察する活動が示してある。(P31) ②下「まちのあんぜんとくふう」では、点字ブロックや点字案内板の写真が示してある。(P67)	23箇所 ①下「また行きたいな」では、町を散歩した際に聞こえた音を話し合う活動が示してある。(P29) ②上「こうえんで あきを みつけよう」では、白杖を持ち盲導犬を連れている人や点字ブロックのイラストが示してある。(P85)	14箇所 ①上「見つけた あきで あそぼう」では、木の実などを使って音がするおもちゃを作る活動が示してある。(P89) ②下「まちの くふう」では、点字ブロックや券売機の点字、白杖を用いて歩行する人の写真が示してある。(P14-15)
視覚障害への配慮を要する内容等について ①視覚を頼りとする観察や体験等の学習活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	7箇所 ①下「もっと よく うごく おもちゃに しょう」では、テープを用いておもちゃが飛んだ距離を比べる活動があり、配慮を要する。(P51)	4箇所 ①上「かけで みんなと あそぶの だいすき」では、影で遊ぶ活動があり、配慮を要する。(P110-111)	9箇所 ①下「生きものの ふしぎを見つかけよう」では、ダンゴムシの足を数える活動があり、配慮を要する。(P69)	
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上:32ポイント 下:26ポイント	上下ともに36ポイント	上:30ポイント 下:24ポイント
	ふりがな	上:全て平仮名 下:全て有	上:全て有 下:未習得のみ有	全て有
	折り込みページの箇所数	0箇所	2箇所	0箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①各ページの構成が統一されており、全体の把握が容易であるもの ②写真が鮮明であり、枠囲み等が付けられているもの ③絵の色彩が鮮明であるもの	①単元名が本文の上部に示してある。(上P16など) ②下「いろいろな おもちゃであそんで みよう」では、背景の色を変えて鮮明な写真を示してある。(P46-47) ③上「いきものずかん」では、バッタなどの飼育方法が鮮明なイラストで示してある。(P58-59)	①単元ごとに色を変えて示してある。(上P14、P50など) ②下「しゅっぱつ！ 生きものたんけんたい」では、昆虫を拡大した鮮明な写真を枠で囲んで示してある。(P34-35) ③上「あきの きのみとおちば」では、秋に見られる木の実は落ち葉が、鮮明なイラストで示してある。(P90-91)	①各単元が見開きで学べるように示してある。(上P17など) ②上「さがして みよう はるのくさばな」では、春の草花の鮮明な写真を整然と並べて示してある。(P55) ③上「はるを みつけよう」では、春の草花が鮮明なイラストで示してある。(P50-51)
	④安全・衛生への配慮箇所数	45箇所	24箇所	48箇所
参考	防災自然災害の扱い	あり	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	あり	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし	なし

小学部 生活(視覚障害特別支援学校)

発行者		教出	信教
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	204	196
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	21	2
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	12	7
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	41	14
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	78	31
	発展的な内容を取り上げている箇所数	6	0
容	視覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①触覚や聴覚等を活用して、体験的な活動が工夫できるもの ②視覚障害の理解にかかわる記述があるもの	16箇所 ①上「いきものの わくわく いず」では、鳥の鳴き声を聴く活動が示してある。(P44) ②下「みんなで 図書かんに 行こう」では、手で触って読む絵本の写真が示してある。(P29)	15箇所 ①下「生まれかわる だいず」では、大豆を調理して匂いや味を感じる活動が示してある。(P62-63) ②下「人に やさしい 町」では、音響式信号機の押ボタンの写真や白杖を用いて歩行する人、点字ブロックのイラストが示してある。(P25)
	視覚障害への配慮を要する内容等について ①視覚を頼りとする観察や体験等の学習活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	3箇所 ①下「みんなの おもちゃであそぼう」では、おもちゃが跳ねた高さを競う遊びがあり、配慮を要する。(P87)	7箇所 ①上「きょうの つきは」では写真を見て月の満ち欠けを比べる活動があり、配慮を要する。(P83)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上:36ポイント 下:20ポイント	上下ともに20ポイント
	ふりがな	上:全て有 下:未習得のみ有	初出有
	折り込みページの箇所数	0箇所	12箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①各ページの構成が統一されており、全体の把握が容易であるもの ②写真が鮮明であり、枠囲み等が付けられているもの ③絵の色彩が鮮明であるもの	①「ひんと」や「やくそく」の項目があり、活動内容や注意すべき内容が示してある。(上P43など) ②上「まいにち みよう」では、発芽の様子の鮮明な写真を示してある。(P29) ③下「野さいの そだて方」では、野菜を育てる手順が鮮明なイラストで示してある。(P16-17)	①ページの右上に単元名が示してある。(上P16など) ②上「あつ めが でた」では、発芽の瞬間の鮮明な写真をページの約半分の大きさで示してある。(P40) ③上「ふゆの さんぼみち」では、冬の景色が見開きの鮮明なイラストで示してある。(P103-106)
④安全・衛生への配慮箇所数	29箇所	6箇所	
参考	防災自然災害の扱い	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし

小学部 生活(視覚障害特別支援学校)

発行者		光村	啓林館
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	184	200
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	29	21
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	19	13
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	24	64
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	70	88
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	2
	視覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①触覚や聴覚等を活用して、体験的な活動が工夫できるもの ②視覚障害の理解にかかわる記述があるもの	16箇所 ①下「やさいの せわや かんさつを しよう」では、育てている野菜を触って観察する活動が示してある。(P29) ②下「図書かんの 人と 話を しよう」では、図書館にある拡大読書器の写真が示してある。(P62)	28箇所 ①上「あきの 校ていに 出て みよう」では、落ち葉を踏む音や花の匂いをかぐ活動が示してある。(P69) ②下「町には どんな 人が いるのかな」では、白杖を持ち、盲導犬を連れている人の写真が示してある。(P79)
視覚障害への配慮を要する内容等について ①視覚を頼りとする観察や体験等の学習活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	7箇所 ①上「わたしの はなが さい たよ」では、アサガオの様子を以前撮った写真と見比べる活動があり、配慮を要する。(P38)	7箇所 ①下「わたしの 野さいを しょうかいしよう」では、色や形、大きさを比べる活動があり、配慮を要する。(P25)	
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上下ともに20ポイント	上下ともに32ポイント
	ふりがな	上:全て有 下:未習得のみ有	全て有
	折り込みページの箇所数	2箇所	2箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①各ページの構成が統一されており、全体の把握が容易であるもの ②写真が鮮明であり、枠囲み等が付けられているもの ③絵の色彩が鮮明であるもの	①ページの右下に「ふりかえろう」の項目があり、学習後に振り返る点が示してある。(上P33など) ②上巻末では、季節ごとの植物や動物の鮮明な写真が示してある。 ③上付録「ひろがる せいかつ じてん」では、落ち葉や木の実を使った遊びが鮮明なイラストで示してある。	①各単元を3段階に分けて示してある。(上P4-13など) ②下「おいしい 春」では、白の背景に春の食材の鮮明な写真が示してある。(P11) ③上「つくって みたいな」では、木の実などを使ったおもちゃの作成の手順が鮮明なイラストで示してある。(P73)
	④安全・衛生への配慮箇所数	26箇所	49箇所
参考	防災自然災害の扱い	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし

小学部 生活(聴覚障害特別支援学校)

発行者		東書	大日本	学図
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	206	238	214
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	20	20	26
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	14	13	15
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	24	31	16
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	174	68	119
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	6	0
	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、生活経験を広げるような学習活動が工夫できるもの ②聴覚障害の理解にかかわる絵や写真等があるもの	40箇所 ①上「きせつのことをつたえあおう」では季節のことをデジタル紙芝居にして伝える活動を示してある。(P96-97) ②下「まちの あんぜんとくふう」では、耳マークの写真を示してある。(P67)	33箇所 ①下「ようこそ、自分ほっぴょう会へ」では、タブレット端末や電子黒板を使って、発表する活動を示してある。(P104-105) ②なし	15箇所 ①下「そだてたい 野さいをきめよう」では、野菜の育て方を本やインターネットを活用して調べる方法を示してある。(P41) ②下「まちたんけん」では、回転灯付き多機能トイレを示してある。(P15)
聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	5箇所 ①下「もっと くわしく しらべよう」では、詳しく調べる方法として電話を用いる活動があり、配慮を要する。(P84-85)	7箇所 ①上「まなびかためいじんかんさつめいじん」では、鳥の声などを聞く活動があり、配慮を要する。(P40-41)	6箇所 ①上「見つけた あきで あそぼう」では、どんぐりで作ったマラカスの音を聞く活動があり、配慮を要する。(P89)	
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上:32ポイント 下:26ポイント	上下ともに36ポイント	上:30ポイント 下:24ポイント
	ふりがな	上:全て平仮名 下:全て有	上:全て有 下:未習得のみ有	全て有
	折り込みページの箇所数	0箇所	2箇所	0箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの	①上「なつのおそびずかん」では、夏の草花などを用いた遊びの手順を、イラストで示してある。(P50-51)	①下「楽しい おもちゃ」では、おもちゃの作り方の手順をイラストで示してある。(P90-91)	①上「せわをしよう」では、新芽が出る様子を時系列に、写真で示してある。(P32-33)
②安全・衛生への配慮箇所数	45箇所	24箇所	48箇所	
参考	防災自然災害の扱い	あり	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	あり	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし	なし

小学部 生活(聴覚障害特別支援学校)

発行者		教出	信教
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	204	196
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	21	2
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	12	7
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	41	14
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	78	31
	発展的な内容を取り上げている箇所数	6	0
内 容	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、生活経験を広げるような学習活動が工夫できるもの ②聴覚障害の理解にかかわる絵や写真等があるもの	34箇所 ①下「野さいを しゅうかくしよう」では、撮影した写真をコンピュータで見て振り返る工夫を示してある。(P13) ②なし	8箇所 ①上「だいじな おもいで」では、タブレット端末で撮った写真を用いてまとめる方法を示してある。(P122-123) ②下「人に やさしい 町」では、挨拶の手話を示してある。(P25)
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	7箇所 ①上「なつを かんじよう」では、雨の音を聞く活動があり、配慮を要する。(P46)	7箇所 ①下「みつけた」では、訪問したいお店に電話で問い合わせる活動があり、配慮を要する。(P17)
構 成 上 の 工 夫	本文の文字の大きさ	上:36ポイント 下:20ポイント	上下ともに20ポイント
	ふりがな	上:全て有 下:未習得のみ有	初出有
	折り込みページの箇所数	0箇所	12箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの	①下「おもちゃの 作り方」では、おもちゃの作り方の手順を写真やイラストで示してある。(P90-91)	①上「おはようございます」では、学校の一日の流れを写真とイラストで示してある。(P7-11)
②安全・衛生への配慮箇所数	29箇所	6箇所	
参 考	防災自然災害の扱い	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし

小学部 生活(聴覚障害特別支援学校)

発行者		光村	啓林館
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	184	200
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	29	21
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	19	13
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	24	64
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	70	88
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	2
容	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、生活経験を広げるような学習活動が工夫できるもの ②聴覚障害の理解にかかわる絵や写真等があるもの	31箇所 ①下「しらべた ことを まとめよう」では、調べたことを発表する方法として、壁新聞、ポスター、パンフレットを示してある。(P80-81) ②なし	50箇所 ①上「できるように なったことを あつめよう」では、タブレット端末で撮った写真を活用して、1年間を振り返る活動を示してある。(P112) ②下「みんなで つかう 町のしせつに 行こう」では、耳マークと筆談ボードが写真で示してある。(P43)
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	7箇所 ①上「はなや くさで あそぼう」では、草花を振ってその音を聞く活動があり、配慮を要する。(P47)	18箇所 ①上「あきと なかよし」では、虫の鳴き声を聞く活動があり、配慮を要する。(P67)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上下ともに20ポイント	上下ともに32ポイント
	ふりがな	上:全て有 下:未習得のみ有	全て有
	折り込みページの箇所数	2箇所	2箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの	①上「みんなの にこにこ 大きくせん」では、一日の流れを写真とイラストで示してある。(P76-77)	①下「おもちゃの 作り方」では、おもちゃの作り方の手順を写真やイラストで示してある。(P72-73)
	②安全・衛生への配慮箇所数	26箇所	49箇所
参考	防災自然災害の扱い	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし

小学部 生活(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		東 書	大日本	学 図
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	206	238	214
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	20	20	26
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	14	13	15
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	24	31	16
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	174	68	119
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	6	0
	肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①上肢の操作を伴うものであっても、体験的な学習活動が工夫できるもの	18箇所 ①上「むしと なかよくなるう」では、タブレットPCを使うなどして飼育ケースに入れた昆虫などの動きを観察する活動が示してある。(P56-57)	21箇所 ①上「アサガオさん いつまでも いっしょだよ」では、たたき染めによってはがきを作る活動が示してある。(P63)	14箇所 ①下「お話を 聞かせてください」では、町のパン屋さんや農家の方などにインタビューをする活動が示してある。(P26-27)
肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、観察や体験等の学習活動に困難が想定されるもの ②アレルギー疾患等にかかわる配慮が必要なもの	26箇所 ①下「おもちゃ図かん」では、とことこ車などのおもちゃ作りにおいて、はさみやかんななどの道具を使う活動があり、配慮を要する。(P54-55) ②上「どうぶつ の せわをしよう」では、ウサギに触れる活動があり、配慮を要する。(P60-61)	31箇所 ①下「楽しい おもちゃ」では、両手を使ってはさみやゴムなどを用いておもちゃを作る活動があり、学習活動に困難が想定される。(P90-91) ②上「どうぶつとも なかよくなれたよ」では、ウサギに触れる活動があり、配慮を要する。(P32-33)	41箇所 ①上「みんなで あそぶと たのしいね」では、全身を使った遊びが示してあり、学習活動に困難が想定される。(P56-57) ②上「なかよしに なりたいな」では、モルモットに触れる活動があり、配慮を要する。(P72-73)	
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上:32ポイント 下:26ポイント	上下ともに36ポイント	上:30ポイント 下:24ポイント
	ふりがな	上:全て平仮名 下:全て有	上:全て有 下:未習得のみ有	全て有
	折り込みページの箇所数	0箇所	2箇所	0箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの ②体験の不足を補うために、写真や絵で視覚的に学習活動が示されているもの	①単元名を単元に関連する写真とともに大きく示してある。(下P8など) ②上「みんなで つうがくろもあるこう」では、通学路の様子をイラストや写真で示してある。(P22-23)	①単元ごとに学習のポイントをキャラクターとともに示してある。(下P32など) ②上「たくさんの ひとに まもられているね」では、通学路上の交通指導員や子ども110番の家などを写真で示してある。(P44-45)	①単元名を単元に関連する写真とともに大きく示し、単元名の下に学習活動が示してある。(上P12など) ②下「遠くに 出かける ときにつかうもの」では、電車やバスの乗り方が写真とともに示してある。(P16-17)
③安全・衛生への配慮箇所数	45箇所	24箇所	48箇所	
参 考	防災自然災害の扱い	あり	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	あり	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし	なし

小学部 生活(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		教 出	信 教
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	204	196
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	21	2
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	12	7
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	41	14
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	78	31
	発展的な内容を取り上げている箇所数	6	0
	肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①上肢の操作を伴うものであっても、体験的な学習活動が工夫できるもの	19箇所 ①下「体けんを つたえ合おう」では、大型ディスプレイを使用して発表する活動が示してある。(P62-63)	3箇所 ①上「わたしの あさがお」では、アサガオの種を観察する活動が示してある。(P37)
肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、観察や体験等の学習活動に困難が想定されるもの ②アレルギー疾患等にかかわる配慮が必要なもの	23箇所 ①下「みのまわりの もので あそぼう」では、両手を使って輪ゴムを飛ばす活動があり、学習活動に困難が想定される。(P78) ②上「あきを見つげに いこう」では、落ち葉や木の実などに触れる活動があり、配慮を要する。(P66-67)	23箇所 ①下「はしれ はしれ」では、きりを使用して制作活動を行う子供の写真正があり、学習活動に困難が想定される。(P85-86) ②上「いきものと いっしょ」では、ウサギやヤギなどに触れる活動があり、配慮を要する。(P46-47)	
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上:36ポイント 下:20ポイント	上下ともに20ポイント
	ふりがな	上:全て有 下:未習得のみ有	初出有
	折り込みページの箇所数	0箇所	12箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの ②体験の不足を補うために、写真や絵で視覚的に学習活動が示されているもの	①左のページに単元名と関連する写真を大きく示し、右のページに学習のポイントが示してある。(上P64-65など) ②下「わたしの まちの くふう」では、町にある点字ブロックや電車内の優先席の表示など、人々が暮らしやすくなるための工夫が写真とともに示してある。(P36)	①単元名を色付きの枠囲みで大きな文字で示してある。(上P4など) ②上「うれしいな いちねんせい」では、通学路の様子をイラストで示してある。(P12-13)
③安全・衛生への配慮箇所数	29箇所	6箇所	
参 考	防災自然災害の扱い	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし

小学部 生活(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		光 村	啓林館
内 容	学校、家庭及び地域の生活に関する箇所数	184	200
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている栽培植物の種類数	29	21
	身近な人々、社会及び自然と関わる活動の箇所で取り上げられている飼育動物の種類数	19	13
	自分自身の生活や成長に関する箇所数	24	64
	校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	70	88
	発展的な内容を取り上げている箇所数	0	2
	肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①上肢の操作を伴うものであっても、体験的な学習活動が工夫できるもの	31箇所 ①下「やさいの せわや かんさつを しよう」では、タブレットPCを使うなどして野菜の観察をする活動が示してある。(P29)	25箇所 ①上「ふゆの あそびを しょうかいしよう」では、お気に入りの冬の遊びを、絵カードや大型ディスプレイを使用して発表する活動が示してある。(P104-105)
肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、観察や体験等の学習活動に困難が想定されるもの ②アレルギー疾患等にかかわる配慮が必要なもの	24箇所 ①下「うごく おもちゃに ちょうせんだ」では、はさみなどを用いて動くおもちゃ作りをする活動が示してあり、学習活動に困難が想定される。(P50-51) ②上「どうぶつを かおう」では、モルモットに触れる活動があり、配慮を要する。(P63)	27箇所 ①下「いろいろ ためして あそんで みよう」では、身近にある物を転がしたり積んだりする活動が示してあり、学習活動に困難が想定される。(P62-63) ②上「生きもの 大すき」では、モルモットに触れる活動があり、配慮を要する。(P52-53)	
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	上下ともに20ポイント	上下ともに32ポイント
	ふりがな	上:全て有 下:未習得のみ有	全て有
	折り込みページの箇所数	2箇所	2箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの ②体験の不足を補うために、写真や絵で視覚的に学習活動が示されているもの	①単元名を見開きで大きく示し、活動ごとの振り返りが色付きの枠囲みで示してある。(上P31、33など) ②下「まちの あんぜんを さがして みよう」では、避難所の看板や音の出る信号機用の押しボタンなど、街の安全を守るものが写真とともに示してある。(P23)	①単元名を関連する写真とともに大きく示し、導入のための問いがある。(下P20-21など) ②上「がっこうの まわりを あるいて みよう」では、通路の様子をイラストで示してある。(P14-15)
③安全・衛生への配慮箇所数	26箇所	49箇所	
参考	防災自然災害の扱い	あり	あり
	障害者理解に関する扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし